

# 議会改革意見交換会実施報告書

開催日時	令和 5 年 5 月 13 日 (土) / 19 時 ~ 20 時 45 分
開催場所	多可町文化会館 大会議室
出席議員	<p>受付・アンケート回収 ( 藤原清勝 ) ( 大山由郎 )</p> <p>司会 ( 日原茂樹 )</p> <p>報告 1 ( 廣畑幸子 ) 報告 2 ( 内橋志郎 )</p> <p>PC ( 藤本一昭 ) 写真 ( 吉田政義 )</p> <p>グループ担当 ( 藤原清勝 ) ( 大山由郎 ) ( 内橋志郎 )</p> <p style="text-align: center;">( 清水俊博 )</p> <p>挨拶 笹倉政芳議長・門脇教蔵副議長</p>
欠席議員	門脇保文議員
参加者数	14 人
意見交換会意見まとめ	<p>1 議員のなり手不足</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安いので子育て、若い世代での立候補は難しい。</li> <li>・40代、50代の方々や女性の方々の立候補者が出てほしい。</li> <li>・各世代の代表が出るために議員報酬が少ない。減らせ減らせではだめ。保証が必要。</li> <li>・報酬が少ない。若い人たちが出にくい。若い人の意見が必要だ。議員を減らして報酬を増やせ。</li> <li>・昔は議員定数が多くて身近に感じていたが、人数が減ったら多様な意見が出難い。</li> <li>・村からもっと立候補者が出てほしい。</li> <li>・住民意見を吸い上げるためにはある程度の数がある。今が限界ではないか。少なかったら若い人も出にくい。</li> <li>・議員がもっと住民の声を聞くべきだ。特に、高齢者の意見を。議員の活動を活発にするために報酬を上げろ。</li> <li>・活発な議論がない。委員会などの機会を知らせよ。結論は分かっても途中経過が分らない。</li> <li>・小野市は魅力がある。やってみようという目標・課題がある。活発であるから、やってみたいということになる。多可町には魅力がない。</li> <li>・議員としてやりがいがあったこと。議員として良かったことなどを具体的に情報発信せよ。</li> <li>・議会、町行政の内容、実情等くわしく伝えてほしい。伝わっていない。伝達方法も工夫すべき。</li> <li>・議員、議会の在り方において、リモートワーク等出席の在り方を見直してみてもどうか。見直すべき。</li> <li>・議員の政策立案等より高い能力が求められている。若者、女性、の考え</li> </ul>

方も必要だ。 政務調査費も必要だ。

## 2 議員定数・議員報酬

### 議員定数

- ・地域の実情、声を知ってもらうために14人の定数では少ない。校区から推薦ができるような方法とか、定期的に町民の声を聴いてもらう場を設けてほしい。
- ・14人 → 10人程度？ 詳しい判断材料がない。合併当時3町で44人から見れば削減過ぎ？
- ・区長との共同で少なくてもいい。
- ・町財政が厳しいので、議員報酬総額を決める。そして、議員報酬で割って定数を求める。
- ・分からない。外からでは分からない。議会活動が今の人数が適正なのか、否かは議員から自ら声をあげよ。議員OBの声も聞いて。
- ・若い人、女性が少ない。公平な議会といえない。
- ・11月シンポジウムの4人の話はよかった。若い人が出やすい手立てを。

### 議員報酬

- ・今の議員報酬では、志があっても立候補しない。兼業しなくても子育てができる、ちゃんとした生活ができる報酬が必要。そしてきちっとした仕事をしてもらいたい。
- ・現役世代が生活できる額、報酬に上げるべき 住民の役に立っていれば問題ない。費用対効果だ。
- ・215,000 安い。上げるべきだ。 報酬審議会を開き定期的に見直すべき！ メンバーも現状に詳しい人を選ぶ。
- ・報酬を上げろ。せめて公務員の課長クラス。
- ・拘束時間も分からずだが、別に上げてもいい。但し、熱意をもって活動すること。何のために議員になったのか、議員報酬を得るためだけでは否。
- ・活動すれば実費手当を出せばよい。
- ・若い人には家族手当、休日勤務手当などを出して、生計がなり立つように。
- ・議員報酬について議員が語るのは、大変でしょうが、次の議員のための議論をしてほしい。

## 3 住民に関心をもってもらう議会

- ・アンケート調査の集計報告のその後が見えてこない。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生議会だけではなく、小学生、中学生議会も根気よく続けてみたらどうか。</li> <li>・区長も大変なので、区長と町の間担当議員がいたりして、定期的に会合をもってほしい。</li> <li>・議員が何をしているのか、全く分からない。住民と対話すること。</li> <li>・きめ細やかな説明。各集落へ出向く。</li> <li>・議員側からアピールせよ。イベントのような場で、10分、20分活動報告などを。情報発信の仕方を考えろ。議会広報も工夫を。</li> <li>・思い切った提言を住民は期待している。追認ばかりでは感心も薄れる。</li> <li>・議員、議会も政策を提言できる能力を持て。住民の関心も上がる方法です。</li> <li>・議会議員の力量UPに期待している その為には「政務調査費」等必要なものは計上すべきです</li> <li>・日曜、夜間議会等一度やってみることも必要 ダメだったら戻せばよい</li> </ul>
<p>要望等</p>	
<p>その他 特記事項</p>	

令和 5年 5月22日

多可町議会議長 笹倉政芳様

報告者 内橋志郎 \_\_\_\_\_